国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ブランチだより(2017年9月号)

人権意識の連鎖

困っている人のために、行政として一人の人間として行動

ある結婚を考えている二人から相談を受けました。男性は日本人、女性はサウジアラビアからの留学生です。女性の父親が日本人との結婚に反対しており、早急に帰国するよう求めています。女性のパスポート期限が10月で、更新には親の承諾が必要とのこと。しかし、留学による在留資格が数年あるため、結婚・在学・パスポート期限・在留期限が入り交じって、本人たちもどうしたらよいかわからない状態でした。

このような行政手続きが絡む相談は、無責任に「できる?できない?」をアドバイスできません。そこで、甲府市男女参画課の課長に相談しました。困っている状態を把握し、関係する各機関を調べて、連絡先、必要な書類、事前にすべきこと、相談の仕方など、迅速に対応していただきました。



対応内容には担当部署では扱わないものもあります。しかし、困っている人のため行政として一人の人間として行動してくれたことは、本当に素晴らしく、まさに「自分が大切で幸せになりたいのであれば、他の人を思い大切にする」という人権意識だと思います。男女参画課長とスタッフの皆さまに、御礼申し上げるとともに、この人権意識こそが、今の世の中には必要であることをあらためて感じました。

今回、相談した二人もその気持ちを受け取ったはずです。ひとり一人が他人を思いやり人権意識を持って行動すれば、それを受けた人の心は暖かく思いやりを感じます。そこには人権意識の連鎖が起きます。ひとり一人の力は小さくても、それを繋ぐことができれば社会は少しずつ変わります。人の繋がりが希薄になり自分だけ良ければよいという考えの人が多くなったと感じる現代、人権意識を持った人が一人でも増えることを願ってやみません。

人権啓発講演会&音楽会にていただいた皆さまのお言葉

8月8日開催の人権啓発講演会&音楽会2017にて、ご来場いただきました皆さまからのご感想をご紹介いたします。



講演会はとっても人間味のある 話、大変良かった。音楽会は初 めてのチャランゴコンサート、 また聴きたいです。

講演の「人を大切に」を聞き、交流は異なる者、よそ者との出会いを知り、再度会いたいと思う交流を今後心がけたいと思いました。初めて聴いた音色、楽器、音色心に残りました。

新しい出会い、交流等心に泌みわたりました。又この人と会いたいと相手に思っていただける様な対応は一期一会に通じますね。ディエゴさんの演奏は素晴しかった。 女性ポーカルの歌に何故か涙しました。

> 人権問題にはあまり関心を持たなかった のですが、講演のお話に心うたれ、社会 のあらゆる現場でたくさんの人々に対し て見方をかえなければと思いました。

改めて国とは、人間とは、文化とはと考えさせられる講演会、音楽会でした。

チャランゴの美しい音を聞くことでき癒されました。チャランゴが好きになりました。青少年の交流の大切さを知りました。

普段、人権について余り考えたことが少なかったが、今回の講演で差別を見抜く力等の人の持つ権利、守る義務を大いに感じた。初めて聞くチャランゴの素晴しい演奏を心より楽しむ事が出来た。

すばらしい一時を 楽しませていただ いて本当に心が洗 われる様でした。

活動報告

人権パネル展 9月5日~9月18日(甲府市西公民館/甲府市東公民館)、命のメッセージ展と題して人権啓発パネル展を開催、 多くの方々にご来場いただきました。

人 権 移 動 教 室 8月30日・31日、9月15日、人権移動教室を甲府市・甲斐市内の小中学校にて行いました。

今後の予定

人権啓発講演会 10月5日・6日・11日・12日・13日、神奈川県内で開催

人権移動教室 甲斐市内の小中学校で2回開催





